

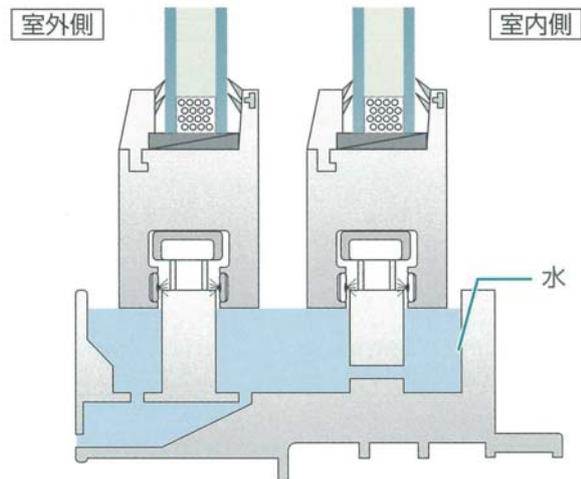
梅雨・台風前には確認して下さい

雨の日に、各所がゴミで詰っていると、雨水が溢れて室内に侵入したり、雨樋から溢れて垂れる原因となります。

■ 下枠レールに水が溜まる場合

樹脂サッシの引き違い窓は、強い風雨時に下枠レールに水を溜め、水自体の圧力によって水の浸入を防ぎ、雨が上がった後は雨水を速やかに排出する独自の排水機構を採用しています。一時的に室内側の下枠にも水が溜まりますが、水漏れではありませんのでご安心ください。

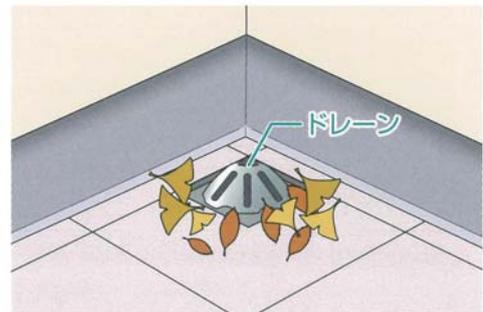
※雨が上がっても排水されない場合は、排水経路にゴミが詰まっている可能性がありますので掃除してください。



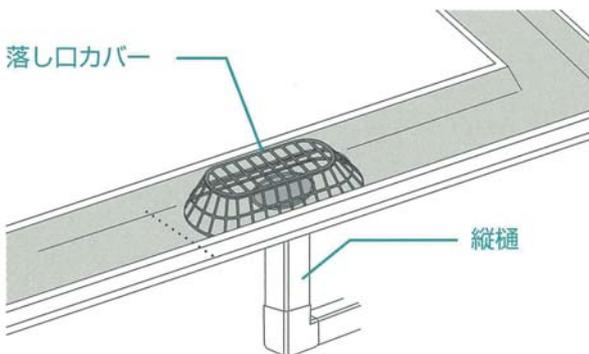
■ バルコニーのお手入れ

バルコニーは常に風雨にさらされていますので、枯れ葉やホコリが集まります。特に、ドレーン（排水構）はゴミが溜まりますので、定期的に掃除を心掛けましょう。また、ごみ詰まりを放置すると、雨漏りの原因になることもありますので、注意が必要です。

※ドレーンのキャップは、掃除時以外は外さないでください。

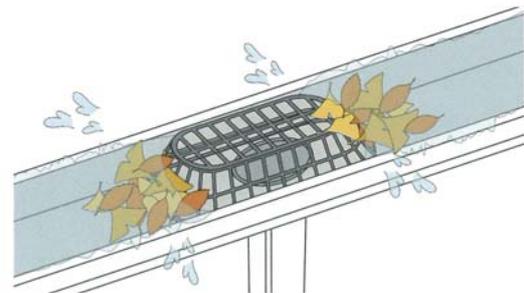


■ サイホン雨樋



落とし口カバーの確認

枯れ葉やゴミは、落とし口カバーに樋やすくなります。雨の日には水があふれていないかを確認してください。



家は、性能。

一条工務店

www.ichijo-sendai.com